

水稲作、小麦作、酪農、肥育素牛生産における国際競争力の比較分析に基づく今後の技術開発方向の提示

〔分野〕 水田作

〔分類〕 個別・FS型

〔代表機関〕 農研機構（地域戦略（国際比較FS）コンソーシアム）

〔参画研究機関〕 農研機構中央農業研究センター・東北農業研究センター・西日本農業研究センター、酪農学園大学

〔研究・実証地区〕 ドイツ、ニュージーランド、イタリア、アメリカ、大分県豊後高田市、兵庫県神戸市、青森県五所川原市、北海道帯広市、浜中町、天塩町他

研究の背景・課題

TPPの大筋合意がなされた。そのため、我が国に輸入される農産物に国内農産物が打ち勝っていくための「体力」、我が国農業の国際競争力の強化が求められている。そこで、TPP加盟国や海外の主要農産物輸出国の農業経営状況と我が国の農業経営状況との比較分析を行い、日本の農業経営がどの程度の国際競争力水準にあって、今後の生産費水準等をどの程度にすべきであるか、技術水準をどうもっていくかを明らかにする必要がある。

研究の目標

TPPの大筋合意品目のうち米、小麦と畜産物（生乳、肥育素牛）を対象に、その国際競争力について、TPP加盟国（米国、ニュージーランド）及び世界の先進輸出国（欧州）と、日本（先進農業経営）との経営実態調査や農畜産物の原価水準の比較分析を行う。この比較分析により、当該諸国の先進経営と国内先進経営の生産力格差をもたらしている要因を明らかにするとともに、今後わが国の農業経営が目指すべき十分な競争力を有する水準とその達成に向けた要件を明らかにする。

研究計画の概要

1 稲作経営の米供給可能性に関する国際比較

アメリカ産やイタリア産で、両国からの輸入が想定される日本人の嗜好にあうコメの原価と収益性を解明する。アメリカやイタリアの数百ha規模の経営と、日本（東北地方）の先進経営とを比較分析して、競争力格差の原因を解明する。

2 畑作経営の小麦供給可能性に関する国際比較

アメリカ、ドイツ及び日本における小麦作経営に関する経営構造や栽培技術、収量、取引方法等を調査し、これら3カ国において小麦をどの程度の価格で供給可能かを解明する。この比較解明により、国産小麦が国際競争力を強化するための条件を提示する。

3 酪農経営における牛乳生産の生産効率及び収益性に関する国際比較

北海道の酪農経営と世界で最も競争力のあるニュージーランドの酪農場との間で生産性や収益性を比較するために、酪農者の経営情報を収集するとともに、酪農家や支援組織に属する方々に面談調査を行い、統計数値では把握できない酪農経営の生産構造や経営者能力の把握を行う。

4 肉用牛繁殖経営における肥育素牛生産の生産効率及び収益性に関する国際比較

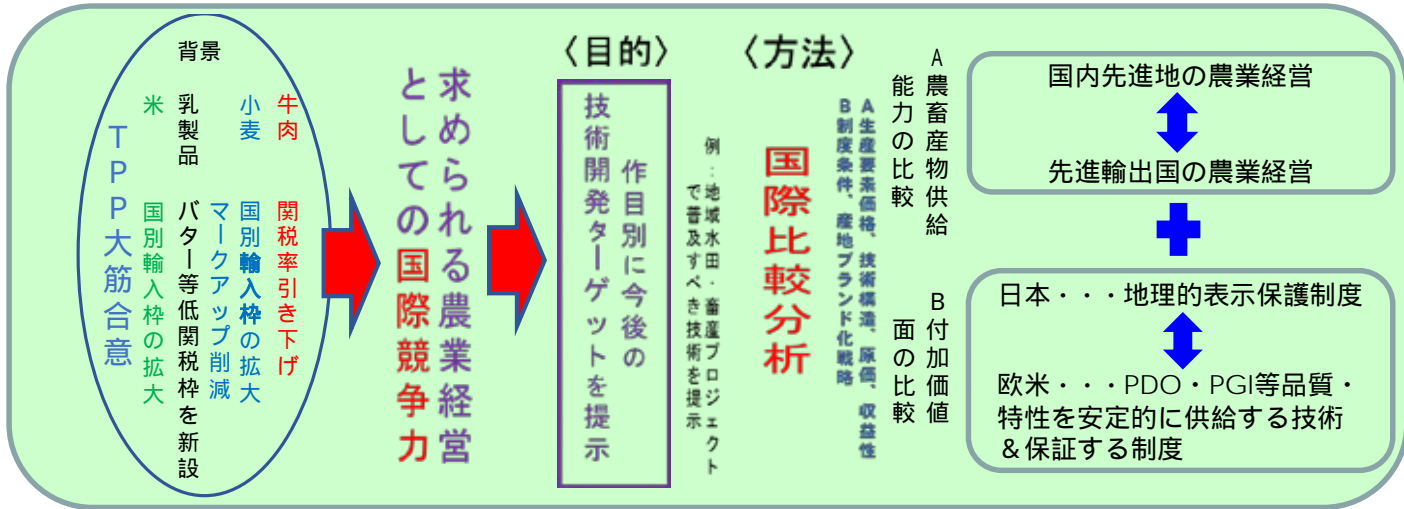
ニュージーランドの肉専用種を生産する経営体と日本の先進経営を対象に、肥育素牛の生産基盤や生産管理技術、生産力水準、収益性等を比較分析し、両国間の生産力格差の解消に必要な条件等を提示する。

5 農産物の地域ブランド化による市場競争力向上効果の検証

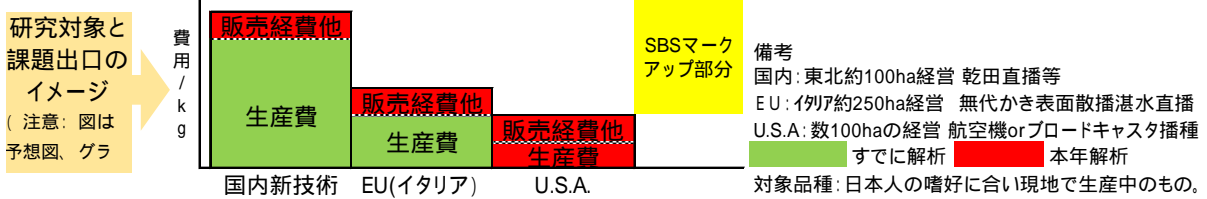
地理的表示保護制度のEUにおける先進事例と日本の事例とを調査する。得られた結果を比較分析することで、農産物を地域ブランド化することによりプレミアム価格を形成する効果を検証する。

水稲作、小麦作、酪農、肥育素牛生産における国際競争力の比較分析に基づく 今後の技術開発方向の提示

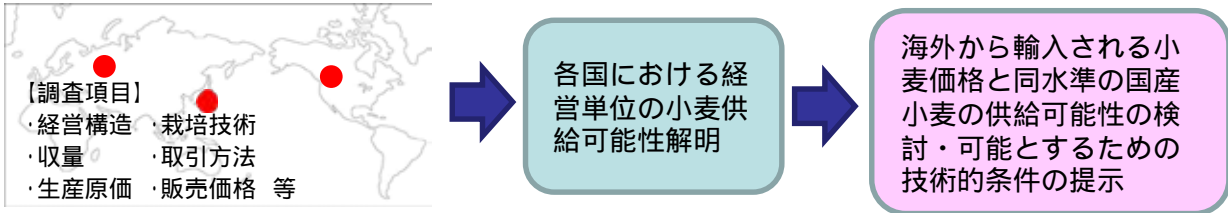
米、麦、生乳、肥育素牛の技術効率や収益性等の格差要因を解明し技術開発ターゲットを提示



1 稲作経営の米供給可能性に関する国際比較



2 畑作経営の小麦供給可能性に関する国際比較



3 酪農経営における牛乳生産の生産効率及び収益性に関する国際比較

<p>・調査対象</p> <ol style="list-style-type: none"> 国内先進的繁殖経営 NZの家族農場、シェアミルカ NZの支援組織であるコントラクター、資材供給メーカー、経営コンサルタントなど 	<p>・特徴的な調査分析項目</p> <p>酪農産業の生産構造 経営者能力格差 トレーニングシステムと資格他 支援システムの状況 コントラクター、獣医や経営コンサル等</p>	<p>・解明する内容</p> <p>収益性格差に加え、支援システムを含む酪農産業構造、経営者能力等の格差形成要因を踏まえ、わが国の経営単位で海外同等の競争力水準となる条件</p>
--	---	---

4 肉用牛繁殖経営における肥育素牛生産の生産効率及び収益性に関する国際比較

<p>・調査対象</p> <ol style="list-style-type: none"> 国内先進的繁殖経営 分業型大規模肉用牛生産法人 放牧型家族経営 国内Wagyu肥育農場 NZの肉専用種生産農場 	<p>・調査分析項目</p> <p>生産農場の生産力分析 生産基盤: 頭数、飼料基盤 生産管理: 給餌、繁殖、草地 生産性: 繁殖率、育成効率 経営成果: 肥育素牛製造原価</p>	<p>・解明する内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 生産力格差の形成要因 わが国の繁殖経営が目標とすべき生産力水準 生産力向上に必要な基盤整備と技術開発等の提示
--	--	---

5 農産物の地域ブランド化による市場競争力向上効果の検証

